# INFORMATION

No. 1512-32

# 検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、下記の項目につきまして、平成28年1月4日(月)受領分より、検査 内容を変更させていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。

先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒宜しくご了承のほどお願い 申し上げます。

敬具



### ■変更内容

コード	検査項目名	変更箇所	新	IΒ
0722	血漿レニン活性	検査法	EIA	RIA(ビーズ固相法)
		基準値	0.2~3.9 ng/ml/hr (安静時·座位)	0.2~2.7(早朝安静時) 0.2~3.9(早朝2時間立位歩行)
		相関	Y(新)=1.068X(旧)-0. R=0.959 n=154	
		検体量	EDTA-2Na 0.6 ml (採取量 2.0 ml)	EDTA-2Na 1.0 ml (採取量3.0 ml)
1864	タクロリムス/薬物・免疫抑制剤	報告桁数	小数2位	小数1位
2900	抗SS−A抗体《定量》	検査法	CLEIA	ELISA
		基準値	10.0 未満	10.0 以下
		相関	Y(新)=2.174X(旧)-32 R=0.939 n=106	

(裏面に続く)

### ■変更実施期日

平成28年 1月 4日(月) 受付分より

# 株式会社 武蔵臨床検査所

〒358-0013 埼玉県入間市上藤沢309-8 TEL 04-2964-2621 FAX 04-2964-6659 URL http://www.e-musashi.co.jp

コード	検査項目名	変更箇所	新	IΒ
2903	抗SS-B抗体《定量》	検査法	CLEIA	ELISA
		基準値	10.0 未満	10.0 以下
		相関	Y(新)=2.750X(旧)-4.84 R=0.878 n=100	11 (委託先データ)
0588	抗RNP抗体《定量》	検査法	CLEIA	ELISA
		基準値	10.0 未満	10.0 以下
		相関	Y(新)=0.655X(旧)+14.3 R=0.812 n=78	397 (委託先データ)
1025	抗Scl-70抗体《定量》	検査法	CLEIA	ELISA
		基準値	10.0 未満	10.0 以下
		相関	Y(新)=1.727X(旧)+19.6 R=0.846 n=86	667 (委託先デ <b>ー</b> タ)
1159	抗Jo−1抗体《定量》	検査法	CLEIA	ELISA
		基準値	10.0 未満	10.0 以下
		相関	Y(新)=1.055X(旧)+107 R=0.748 n=79	.162 (委託先データ)
1767	抗GAD抗体	検査法	EIA(ブリッジ法)	RIA(プロティン法)
		基準値	(カットオフ値) 5.0 U/ml未満	1.5 U/ml未満
		(設定)単位	NIBSC**	メーカー独自設定単位

X NIBSC; National Institute for Biological Standards and Control

### ■「抗GAD抗体」検査方法の変更について

二法とも報告単位は"U/mL"ですが、RIA法がメーカーの独自設定によるのに対して、EIA法ではWHO国際標準品に基づくNIBSC単位が使われています。

#### 両者の関係は 1 U/mL《RIA》≒19.2 U/mL《EIA》 となります。

「抗GAD抗体」検査を1型糖尿病に対する臨床的感度ならびに 特異性が向上したEIA法に変更致します。新旧二法では検査に 用いられている標準物質が異なり、また使用抗原、さらにB/F 分離法にも差異があるため、両者の検査結果(特に低抗体価 領域)に乖離が生じる可能性がありますのでご了承下さい。

なお、EIA法試薬での測定値が過去の検歴と比較し陰陽性の 乖離を生じた際など、特に緩徐進行型1型糖尿病が疑われる 場合には上記要因を想定し、臨床症状や他の検査結果と合 せて総合的にご判断下さい。

#### 【判定一致率】

		旧法			
		陽性	陰性	計	
	陽性	24	2	26	
新法	陰性	5	20	25	
	計	29	22	51	

陽性一致率: 82.8% (24/29) 陰性一致率: 90.9% (20/22) 判定一致率: 86.3% (44/51)

(メーカー検討データ)

## ■変更実施期日

平成28年 1月 4日(月) 受付分より